

82 感謝の気持ち

先日 6 年生の卒業の姿を見送ってから 1 週間、あっという間に修了式の日を迎えました。

4 月の着任以来、ずっと子どもたちに話しかけてきたことは、「しっかりあいさつ」「人に優しく」「自分から」の 3 点でした。卒業式でも話をしましたが、人とかかわりながら生きていくうえで、この 3 つはとても大切だと思うことです。これから先もずっと守ってほしい約束です。

締めくくりの時ということで、子どもたちには「振り返りの大切さ」について話をしました。目標を定めて自分が一日一日どう過ごしてきたのかを見直すことで、活動は力になり、その力が次の目標へと進む原動力となっていくのです。春休み、今日渡された「あゆみ」をご家庭の人と一緒に読み返しながら自分自身の振り返りをしてほしいと願います。



保護者の皆様、地域の皆様、一年間本当に森東小学校を支えていただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。①子どもたちが明日も学びたくなる学校②保護者の皆様が安心して通わせることのできる学校③地域の皆様に誇りと思っただけの学校④働く職員が生き生きと活動できる学校を 4 つの柱として学校づくりを進めてまいりました。皆様のご期待にそえるような取り組みはまだまだ道の途中だと考えております。また、今後は、新型コロナウイルス流行前の教育活動に戻る傾向にあります。保護者の皆様、地域の皆様とも触れ合いながら、ともに子どもたちのよりよい成長のため、学校教育活動の一層の充実を図っていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。